

第157号 令和4年12月1日 発行

- 日本医療マネジメント学会
第21回山口県支部学術集会開催報告
- 山口県救急医療功労者知事表彰
- 売店よりお知らせ
- 健康いきいき体験会開催報告
- 災害対応訓練・消防訓練実施報告
- 健康いきいき教室予定表
- 我が家のペット自慢
- ぶちはびだより

IWAKUNI
MEDICAL
CENTER

地域医療支援病院

岩国市医療センター
医師会病院だより

<http://iwakuni-med.jp>



笑顔と優しさで地域貢献

岩国市医療センター医師会病院

〒740-0021

岩国市室の木町3丁目6-12

☎ (0827) 21-3211 (代表)

E-mail : info@iwakuni-med.jp

日本医療マネジメント学会

第21回 山口県支部学術集会

～コロナ禍の地域連携と地域貢献～

令和4年10月29日(土)

開催されました

第21回山口県支部学術集会 会長
岩国市医療センター医師会病院 院長
茶川 治樹

第21回日本医療マネジメント学会山口県支部学術集会が当院の講堂にて開催され、山口県内の医療機関などから約90人の参加がありました。

今回の集会では「コロナ禍の地域連携と地域貢献」をテーマとしました。

日本に新型コロナウイルス感染症が出現して2年数か月が経過し、第一波から第七波まで政府や地方自治体が様々な対策をとってきました。その中で、医療機関は行政機関と連携しながら新型コロナウイルス感染症患者と関わり、それぞれの立場で「地域貢献」をしてきました。今回のテーマに沿って、特別講演では山口県健康福祉部審議監の石丸泰隆先生に「新型コロナウイルス感染症対策の今までとこれから」と題してご講演いただきました。また、岩国地域でそれぞれの職種の立場で新型コロナウイルス感染症患者に関わってきた方々にシンポジストをお願いしました。

今回参加した皆さんから、大変有意義な集会になったとの言葉をいただきました。



第21回山口県支部学術集会 実行委員長 副院長 福田 雅通

日本医療マネジメント学会山口県支部学術学会、
内外の皆様方のご協力で盛況のなか終えることができました。
コロナ禍が収束をみせない多忙な日々の中で、特に実行委員、
演者の方々のご尽力に深謝いたします。
発表は医師、看護師、セラピスト、薬剤師、連携室、それに
行政からの後援もいただき大変有意義な会となりました。
このような会の開催の機会はそれほどないため慣れない苦労も
多かったと思いますが、逆に手にした経験値も少なくなかった
と思います。
この先も力を合わせてみんなで頑張っていきましょう。
お疲れ様でした。



日本医療マネジメント学会 第21回山口県支部学術集会総評として 「病院経営に関わる人と臨床現場、そして地域で活躍する人たちの集い」 看護部長 安永 彰子

本学会は、全国に約8,000人の会員がいます。
うち山口県の会員は112名で、その多くが病院関係者です。
当院は、前回2006年に幹事病院を担当し、今回16年ぶりの幹事でした。
学会準備は、今年1月の新型コロナウイルス感染症第6波が過ぎたところで
始めました。役割分担もスムーズに、各自が、自発的に自律して準備をする
姿は頼もしく、前日のリハーサルを終え当日を迎えました。
第7波が落ち着き、無事に対面式で開催でき安堵しました。
開会前や休憩時間にあちこちで、県内の医療関係者の雑談する光景を
久しぶりに見ることができ、平時を取り戻しつつある気がして
うれしく思いました。
医師・薬剤師・看護師・理学療法士・医療相談員や事務職員など
多職種が参加できる学会であり、病院経営に関わる人と臨床現場、
そして地域で活躍する人たちの集いに、この学会の開催意義に重みを感じ、
継続されていることに感謝しています。
この2年の新型コロナウイルス感染症との戦いの苦労を医療に携わる仲間と
共有できワンチームであることを実感し、まだ続くこれからの戦いに元気を
取り戻せた学会でした。
参加して下さった方々、職員の皆様に感謝申し上げます。



シンポジウム シンポジスト

「コロナ禍における地域連携と地域貢献～ICNの立場から～」

副看護部長・感染管理認定看護師 浜 佳恵

「コロナ禍の地域連携と地域貢献」をテーマに開催された日本医療マネジメント学会第21回山口県支部学術集会に、シンポジストとして参加する機会をいただきました。

私は、感染管理認定看護師の立場で行っている地域連携と地域貢献について報告しました。

シンポジウムは、在宅医・家庭医の視点での報告、薬剤師からの報告、そして私の報告があり、岩国圏域における取り組みをもとに、討議、意見交換が行われました。

山口県健康福祉部の石丸先生が講演の中で

「あらゆる職種に、その地域で担う役割がある。

連携し、知恵を出し合い、柔軟に対応することが大事である。」と言われました。

私自身は、地域の中で、感染症対策を平時から強化していくことを頑張りたいと改めて思いました。

クリティカルパス展示

「COVID-19のパス」

リハビリ病棟看護師長 河邊 景子

「コロナ禍の地域連携と地域貢献」が学会のテーマで、私は丁度新型コロナに関するクリティカルパス作成に携わっていたこともあり、コロナパス展示に参加しました。

患者用パスに関しては、不安でいっぱい患者さんに少しでもわかりやすい説明であればと思い作成しています。

また業務の標準化はタスクシェアにも大変重要で、今後もコロナ以外のパスの作成を進める所存です。

その際は皆様のご協力をお願いします。

一般演題発表

「COVID-19病棟の病院主導で行った地域医療連携と退院支援」

地域包括ケア病棟看護師長 河本 智子

当院はCOVID-19入院協力病院として第3波から実際に病床を確保した。第6波の感染拡大により保健所を介した退院調整が難渋し始めた。第7波では保健所主導を待たず、入院前から調整を進めた結果在院日数を3日短縮できた。

COVID-19感染症の入退院は制度上行政の管轄であるが、病院主導で入院前から退院支援に向けてのアプローチをすることは、地域医療連携の本来の姿であり、関係者との信頼関係の構築は地域医療完結型の実現には不可欠である。



一般演題発表

「COVID-19患者に対する理学療法介入報告」

理学療法士主任 岡本 修一

今回、当院での新型コロナウイルス感染症患者に対するリハビリテーション介入について報告させて頂く機会を得ました。感染症に注意しながら限られた設備での介入となるため、携わるスタッフは、特に当初は不安であったり、迷いながらリハビリテーションを行ってきた状態ですが、それを行政や当院を含め、他施設のスタッフの方にも知って頂くことができ良い機会となりました。課題はまだ多い状態ですが、他施設での現状も知りたいと感じました。



一般演題発表

「COVID-19感染拡大に伴う地域医療連携室の業務の現状報告」

地域医療連携センターかけ橋 室長・看護師長 室谷 宣志

第21回日本医療マネジメント学会山口県支部学術集会の一般演題で、「コロナ禍の地域連携の実際」と題して発表させていただきました。

地域連携センターかけ橋のスタッフの日々の働きを、皆さんにお届けできたでしょうか？

圏域の感染者数で業務量が大きく変わります。

11月に入り、再び流行の兆しを感じている今日この頃ですが、家族も含めて体調に目を配りながら、更なる地域貢献を目指していこうと考えてます。



令和4年度

山口県救急医療功労者知事表彰 を受けました!



10月21日(金)に山口県庁にて「令和4年度山口県救急医療功労者知事表彰 表彰式」があり、茶川院長と安永看護部長が出席し、表彰を受けました。

この表彰は、救急医療体制の整備や普及啓発など、救急医療に関する功績が顕著な個人や団体に対して行われているものです。

当院は、救急告示病院として数多くの救急患者を受け入れ、地域の救急医療に大きく貢献したこと、また、新型コロナウイルス感染症には発熱外来を開設し多くの患者に対応したことを評価していただきました。

当院の救急センター運営にご尽力いただいている岩国市医師会、岩国歯科医師会の先生方やご協力いただいている山口大学の先生方に深く感謝申し上げます。



売店 プティマール よりお知らせ



パン好きさん 集まれ~♪



Lykke
BAKERY



12月より、毎週金曜日は

リュッケベーカリーさんのパンが登場します!

主にスイーツ系(デニッシュ)を中心においしいパンが店頭並びます!

ぜひ、売店に寄ってみてください★

※都合により、急なお休みになる場合がございます。ご了承ください。

営業時間が変更となりました!

平日 8:00~16:00

※土・日・祝日はお休みです

病院では入館制限を行っていますが、売店のみのご利用も可能です。受付にお声掛けください。

入院中の
便利商品のご紹介



S字フック付きかご

11月17日(木)

健康いきいき 体験会

終了しました!



11月14日は世界糖尿病デー 11月13日～19日は全国糖尿病週間
糖尿病の合併症予防、重症化予防を呼び掛けています。
当院では、一般の方に体験会に参加していただきました。

糖尿病栄養相談

フレイル予防相談



初めて足のケアをしていただいて気持ちよくてこれからも時々来てみようかと思えます。また健康づくりや栄養のお話を聞いて今日から少しずつでも取り入れていこうと思えます。本当に良い機会でした。

自分の筋肉が思ったより落ちていたのでどうしたらいいかと悩んでいました。いろいろお話を聞いて少し理解ができました。今日から少しずつ実行に移したいと思いました。

食事・運動について今後の参考になりました。足の血流測定をしていただき、この先のケアの方法がわかりました。

フットケア



足が自分の足でないようにきれいで気持ちよくなりました。お話を聞いて頑張ります。

足の血流測定



コロナ禍で外部への積極的な働きかけをしていない状況での開催でしたが、参加された皆さんに栄養相談、フレイル予防相談、足の血流測定、フットケアを体験していただきました。参加された方の声を紹介しましたが、大変好評でした。糖尿病合併症予防、重症化予防を意識していただくよい機会になったと思います。今後も健康いきいき教室、フットケア外来を推進して地域貢献に役立てたいと思います。
(実務責任者:宮本)

医療安全管理室 患者安全啓発小部会 & 腎・糖尿病透析予防チーム

* 写真は本人の同意を得て掲載しています

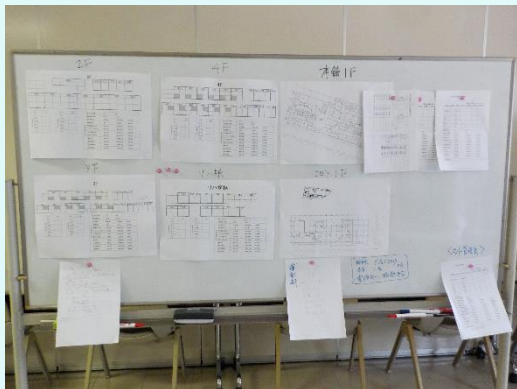


災害対応訓練実施報告

2022年9月29日(木)に災害対応訓練を実施しました。当院は災害拠点病院で、災害発生時には、行政及び近隣医療機関と連携して、被災者の救護にあたるのが義務付けられています。また、長年にわたってDMATチームを維持しています。

2001年3月24日に発生した芸予地震は、岩国で震度5強を記録し、当院でも敷地に亀裂が発生し、院内の様々な物が床に落ちて散乱する状況を経験しました。岩国市の地下には活断層があり、また同様の規模の地震に見舞われる可能性は十分にあります。南海トラフ地震も想定されます。この貴重な経験を踏まえ、当院は、慎重に災害発生時の対応を準備して来ました。昨年は、災害発生時に病院の機能を維持するために必要な燃料や物資を提供してくれる複数の取引業者と、災害発生時優先供給契約を締結しました。また、非常備蓄食を災害時により有効に活用できるように、備蓄品目と備蓄位置の見直しを行いました。これに伴い、BCPマニュアルの改訂も行いました。

この流れを受け、今年は、コロナの流行でこの3年間見送ってきた災害対応訓練を再開することにしました。今回の訓練は、密を避ける為、トリアージの実施等多人数で行う訓練は実施せず、その代りに会議室に対策本部を立ち上げ、本部は、各部署からの被害状況の報告を受け情報集約を行い、病院全体で共有する事、各部署は、アクションカードにしたがって、自部署がマニュアル通りの対応が出来るか、を今回の訓練の目標にしました。



9月29日の14時より、震度6強の地震が発生し、電気と水の使用が不可能になった設定で、訓練を開始しました。設定状況によりどのような被害が自部署に発生する可能性があるか、災害発生に備えてどのような準備が必要か、実際に災害が発生した場合どのような対応が必要かを様々な角度から考えてもらう事で、災害に対する柔軟で敏感な感度を醸成してもらいました。

訓練は予定通り順調に終了しました。今回の訓練で、アクションカードの修正点や本部機能の改善点が確認されました。来年は是非とも病院をあげて、本来の訓練を実施致したいと思います。

災害対策委員会

消防訓練実施報告

11月16日(水)に消防訓練を実施しました。当院は不特定多数の人が出入りする建造物であるため、消防法により年2回の消防訓練の実施が義務付けられており、第2回目は毎年11月頃に実施しています。

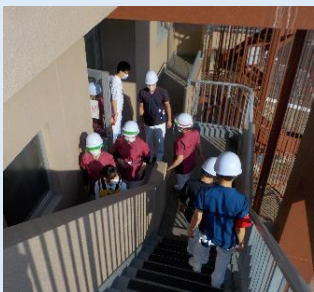
訓練内容は例年通り、昼間14時に、本館2階の病室前廊下で出火したとの想定で、14時より、患者役16名、救助者役17名、監査等その他進行役11名、合計44名で実施しました。岩国地区消防組合の消防隊に来院して頂き、訓練の監査をして頂きました。

人工煙により火災感知器が発動すると、病院中に火災を通知するサイレンの音が鳴り響きました。火災発生時に指揮所となる、本館1階にある防災センターからの放送で、発火点を全館に知らせ、避難誘導を行いました。訓練は毎年、部署のリーダーは訓練に何度も参加しているベテランが務めますが、それ以外の参加者は、まだ訓練に参加した事がないスタッフを中心に構成しています。



病院の駐車場まで患者役を避難誘導して消防訓練は終了し、その後は消防隊による消火器の使用訓練を受けました。消火器について基本事項の説明を受けた後、消防隊が準備して下さった、消火剤の代わりに水が詰まった訓練用消火器で、赤いコーンを発火点に見立て多くの職員が訓練に参加しました。「ぴん、ぽん、ぱん」のかけ声で操作すること、消火剤噴射時間15秒間の最後まで噴射し続けること等、大変具体的なアドバイスを頂きました。

消防隊によれば、消火器による消火成功例が国全体で年間数千件もあり、消火器を正しく使いこなせる事はとても重要な事がよく分かりました。



その後場所を講堂に移し、消防隊にも参加して頂いて反省会を開きました。消防隊からは毎回大変有意義なご指摘やご助言を頂き大変助かっています。今回は、避難誘導放送がよく出来た事、現場の避難誘導も手際よく出来た事を褒めて頂き、訓練参加者は大変嬉しい思いをしました。

防火対策委員会





健康いきいき教室 開催予定表



感染防止対策をおこないながら実施しています。どなたでも無料でご参加いただけます。
参加をご希望の方は、外来までご連絡ください。(TEL: 0827-21-3211)

時間: 15:00~ 場所: 本館1階 食堂

開催日	内 容	担 当
12/2(金)	フレイル予防教室 : 栄養・運動	理学療法士
12/5(月)	糖尿病教室 : 治療・合併症・日常生活	看護師
12/9(金)	糖尿病教室 : 運動療法	理学療法士
12/12(月)	糖尿病教室 : 薬物療法	薬剤師
12/15(木)	糖尿病教室 : 食事療法	管理栄養士
12/16(金)	フレイル予防教室 : 栄養・運動	理学療法士
12/19(月)	糖尿病教室 : 治療・合併症・日常生活	看護師
12/22(木)	糖尿病教室 : 食事療法	管理栄養士
12/23(金)	糖尿病教室 : 運動療法	理学療法士
12/26(月)	糖尿病教室 : 薬物療法	薬剤師

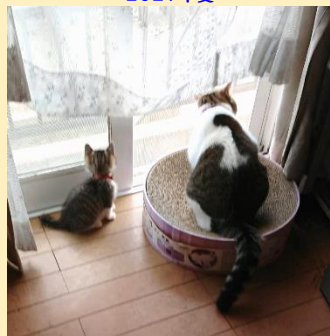


当院のホームページに、皆さんの健康維持・増進の手助けとなるように作成した「健康づくりパンフレット」を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

我が家のペット自慢

Sさん家の ペコちゃん・ポコちゃん

2021年夏



ポコちゃん ポコちゃん



ペコちゃん ポコちゃん



(2才3ヶ月♀: 雑種)



(1才1ヶ月♂: 雑種)

ペコ・ポコと呼びやすくして名付けましたが、呼び間違いで困っています。昨年の夏の写真からは想像できないくらい2匹が同じ大きさになってビックリ!むしろポコちゃんの方が大きく6kg超です。ペコちゃんはツンデレで気まぐれな性格、ポコちゃんは超甘えん坊で人見知りがない性格です。毎日にぎやかな我が家です。

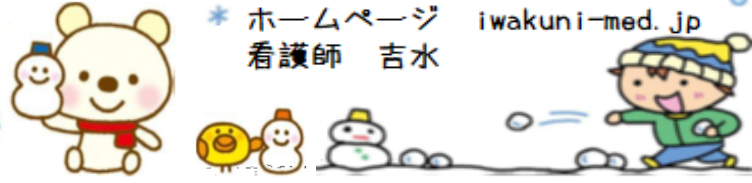




病児保育所 ぶちはびだより

12月

岩国市医療センター医師会病院
病児保育所 ぶちはび
岩国市室の木町3丁目6-12
予約・お問合せ 0827-28-2223
ホームページ iwakuni-med.jp
看護師 吉水



日に日に寒さが身に染みる季節となりました。空気が乾燥し、感染症も本格的に流行る季節なので体調管理に気をつけましょう。今年もあとわずか…1年間ありがとうございました。

季節性インフルエンザやRSウイルス感染症を含む、かぜ症状の80~90%は、ウイルスによって引き起こされます。ウイルスの生存期間は種類により異なります。中でも生存期間が長いのが、アデノウイルス。アデノウイルスは50種類以上あり、咽頭結膜熱、急性呼吸器感染、胃腸炎など様々な症状を引き起こします。

ウイルスは、自分の力では移動できません!!

ウイルスは飛沫や人の手によって移動していきます。そして、体内に侵入する機会をねらい感染を拡げていきます。

飛沫



接触



保育園等において予防すべき伝染病

集団生活の場では流行する可能性の高いものが分類されています。ほかの子どもにうつさないだけでなく感染した子ども自身がほかの病気を併発しないためにも決められた期間は休まなければなりません。まずは医師の指示を仰ぎましょう。

第2種

病名	症状	出席停止期間
インフルエンザ	急な発熱、頭痛、筋肉痛、喉の痛み、体のだるさ、咳	発症した後、5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで
百日咳	2週間以上続く咳、長く咳き込んだ後、ヒューと笛声を発する	特有の咳が消失するまで、または5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
はしか	発熱、咳、鼻水、目の充血、口の中の白い水ほう、発疹	解熱した後3日を経過するまで
おたふくかぜ	発熱、頭痛、体のだるさ、耳の下の腫れ	耳の下の腫れが出てから5日を経過し、全身状態がよくなるまで
風疹	バラ紅色の発疹、リンパの腫れ	発疹が消えるまで
水ぼうそう	発熱、紅斑、水ほう、かさぶた	すべての発疹がかさぶたになるまで
プール熱	発熱、喉の痛み、結膜炎	症状が消えた後2日を経過するまで
結核	2週間以上続く咳、たん、微熱、体のだるさ	医師の診察において感染の恐れがないと認めるまで
手足口病	発熱、手の平や甲、口の中に赤い発疹や水疱	全身状態が安定していれば登園可
溶連菌感染症	発熱、喉の痛み、舌の発疹、身体の発疹	適切な抗菌薬による治療開始後24時間以降
ヘルパンギーナ	高熱、喉の痛み、喉の赤み、水疱	全身状態が安定していれば登園可
マイコプラズマ肺炎	発熱、長引く咳、たん	症状が安定したら登園可

主なウイルスの生存期間

病原体	衣類など凹凸面での生存期間	テーブルやドアノブなど平滑面での生存期間
RSウイルス	1時間	7時間
季節性インフルエンザウイルス	8~12時間	24~48時間
アデノウイルス	8~10日	最大49日

年末年始の急病は？

事前にかかりつけの病院の他、救急病院の診察時間と休診日を確認しておきましょう!!



お知らせ

12月29日~1月3日「ぶちはび」お休みです。

岩国市医療センター医師会病院 外来診療担当医師

(午前中のみ)

令和 4年 12月 1日現在

	月	火	水	木	金	土	
総合診療科	小林 知貴 (広島大学)						*毎週月曜日(9時~12時半)に診療を行っています
消化器内科 (肝臓)		川口 憲二		川口 憲二			*救急と予約診療以外は 午前中 お願いします
循環器内科	大上 泰生		大上 泰生		大上 泰生		*救急と予約診療以外は 午前中 お願いします
糖尿病内科 血液内科			佐々木 輝昌				*毎週水曜日(9時~16時半)に診療を行っています *初診の場合は、午前中 お願いします *栄養指導は、予約が必要です
腎臓内科	福田 雅通	福田 雅通		福田 雅通	福田 雅通	福田 雅通	*毎月第2水曜日・第3木曜日(14時~17時)に フットケア外来を行っています (完全予約制)
泌尿器科			小澤 翔 (山口大学)				*毎週水曜日(13時半~16時半)に診療を行っています
小児科	福田 雅通	古賀 まゆみ		福田 雅通	古賀 まゆみ	福田 雅通	*紹介状を必ずお持ち下さい
緩和ケア内科		中藤 嘉人 (午前)	中藤 嘉人	中藤 嘉人 (午前)			*初診の場合は、必ず 予約が必要です
h ⁺ インテリク内科	熊野 健一 (午前) (再診のみ)	熊野 健一 (午前)			熊野 健一 (午前)	(第1・第3) 原田 英宜 (山口大学)	*毎週 火曜日・金曜日 ^{h+} インテリク(痛みの外来)は 予約も可能です 急患や火・金曜以外の診療については、医療連携室 または直接 熊野健一へお問い合わせ下さい *第1・3土曜日(9時~12時半)は完全予約制のため 医療連携室へお問い合わせ下さい
脳神経内科			石橋 はるか (広島大学)				*毎週水曜日(9時~12時半)に診療を行っています (対象年齢：16歳以上) *完全予約制のため、医療連携室へ詳細はお問い合わせ下さい
一般外科	消化器 末廣 眞一	消化器 末廣 眞一			乳腺・甲状腺 末廣 眞一		*9時~12時半 に診療を行っています
整形外科	貴船 雅夫	貴船 雅夫	清水 元晴	交替	田中 一成		*救急と予約診療以外は 午前中 お願いします *木曜日は 清水 元晴(第1・3・5)、田中 一成(第2・4)が 交替で担当します
脳神経外科	山口 崇			山口 崇	(第1) 清水 悠太郎 (第3) 金谷 妃呂子 (山口大学)	(第2) 井本 浩哉 (山口大学)	*救急と予約診療以外は 午前中 お願いします *毎月第1・3土曜日は、10時~12時半に診療を行っています *毎月第2土曜日は、9時半~12時に診療(機能的脳外科)を 行っています(要予約)
放射線診断科	小林 大河 (山口大学)	交替	田邊 雅也 (山口大学)	交替	上田 高顕 (山口大学)		*完全予約制のため、放射線科受付(21-3224)へ 詳細はお問い合わせ下さい
リハビリ科	繁富 頼雄 柳居 理絵子	松本 彰紘 (広島大学)	柳居 理絵子	森脇 宣允 古賀 まゆみ	柳居 理絵子 松本 彰紘 (広島大学)	森脇 宣允	*初診の場合は、必ず 予約が必要です
療育	古賀 まゆみ	茶川 治樹 古賀 まゆみ	古賀 まゆみ	古賀 まゆみ	茶川 治樹 古賀 まゆみ	茶川 治樹	*完全予約制のため、療育センター(24-0168)へ 詳細はお問い合わせ下さい

★ 救急は、この限りではありません

★ 紹介状は必ずお持ち下さい

※ 土曜日の午前中は、病院医師1名の当直体制となっています

* 医療連携室電話番号： ☎ (0827) 21-3225

医療相談室についてご案内

疾病に関する医学的な質問、医療安全、医療費、各種申請書、各種証明書、入院生活、健康診断結果等の健康管理に係る相談、保健福祉サービスに関する相談等について、医療安全管理者・看護師・薬剤師・社会福祉士等の各担当者がご相談に対応します。

本館1階受付にお気軽にご相談ください。

受付時間：9：00～17：00(平日)

9：00～12：00(土曜日)

救急センター

岩国市医療センター医師会病院 救急センターは、下記の時間に診療を行っています。
休日・夜間のお問い合わせは、救急センターにお願います。

平日・土曜日：19：00～22：00

日曜日・祝日：9：00～22：00

電話番号：0827-21-1199



携帯電話でアクセス!

左の2次元バーコードを携帯のカメラで読み取り、携帯電話に登録できます。